

2021年度 感染症対策セミナー

公益社団法人 日本放射線技術学会 近畿支部
支部長 南部 秀和
学術委員会

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は、2019年11月に中国の武漢で発生が確認され、今も尚、世界中で猛威を振るっています。われわれの診療だけでなく日常生活にも大きな影響を与えており、今一度、感染症に関する正しい知識や感染予防対策を学ぶことが重要です。飛沫感染に対応した救急患者への救急医療体制や病室患者撮影および感染防御・画像診断について考える必要があります。実際にCOVID-19患者の撮影を行う際、どのように感染対策をすべきか？COVID-19患者の特徴的な画像所見とは？など、戸惑った経験をお持ちの方もおられると思います。そこで診療放射線技師として必要な感染症対策や画像所見に関する知識を向上することを目的に当セミナーを開催いたします。

記

テーマ：『新型コロナウイルス感染症（COVID-19）について学ぶ』

視聴期間：2021年6月23日（水）19:00～7月5日（月）19:00

開催方法：Webセミナー（事前参加登録者にURLとパスワードを配信いたします）

参加費：会員1,000円 非会員2,000円

募集人数：200名

申込期間：2021年5月26日（水）～6月11日（金）

申込方法：会員システム「RacNe（ラクネ）」にログインしてお申込みください。

はじめに、申込の手順をご一読ください。 <https://www.jsrt.or.jp/data/seminar-entry/>

問合せ先：E-mail sciences@jsrtkinki.jp

URL：近畿支部ホームページ <http://www.jsrtkinki.jp/>

その他：日本救急撮影技師認定機構 認定ポイント：2ポイント

プログラム：あらかじめ録画された動画を視聴ページより閲覧していただきます。

- ・ COVID-19患者に対する放射線検査の実際

りんくう総合医療センター 近藤 幹大

- ・ 感染対策のニューノーマル

箕面市立病院 四宮 聡

- ・ 当院での COVID-19 対応と画像所見

和歌山県立医科大学附属病院 柴田 尚明

- ・ 新型コロナウイルス感染症を3原則（感染源対策・感染経路対策・感受性宿主対策）から考える

大阪市立大学大学院医学研究科 加瀬 哲男

以上

※プログラムが変更になることがあります。最新の情報は近畿支部ホームページにてご確認ください。